

こども・若者、子育て当事者意見ボックス(令和8年6月分)

小学生

番号	ご意見	市の考え
1	体育の制服のリサイクルがあればお母さん達凄く助かる	【たいそうふくやせいふくのリユースについて】 「たいそうふくやせいふくをリユースできるようになれば、お母さんたちがたすかる」という、やさしい気持ちのこもったごいけんをありがとうございました。 今、津市(つし)内の学校の中でも、つかわなくなったたいそうふくやせいふくをあつめて、ひつような人にゆずる「リユース」のとりくみをしている学校がありますので、通っている学校にたしかめてみてください。 このようなとりくみは、お金のふたんを少なくするだけでなく、物を大切にすることにもつながります。 これからも、学校でおこなわれているとりくみを、多くの人に知ってもらえるようにしていきます。教育研究支援課(きょういくけんきゅうしえんか・059-229-3243)
2	波瀬の人口を増やしたいです。いま困っていることは、コンビニ、駄菓子屋、公園がなくて遊びに行くところがないことです。子どもも行ける楽しいおみせや場所がほしいです。波瀬に人を呼びたいです。波瀬に盆踊りがあるので来て欲しいです。波瀬にきてもうことで、波瀬のみりよくを知ってもらいたいです。人口が増えれば、コンビニ、駄菓子屋、公園が増えると思います。	【地域をにぎやかにすることについて】 津市(つし)ではちいきをにぎやかにするために、ひっこしてくる人のしえんをしています。たとえば、次のようなしえんがあります。 ・津市空家情報バンク(つしあきやじょうほうバンク)…空き家をかしたり売ったりしたい人を、空き家をつかいたい人にしょうかいし、空き家をへらして津市(つし)にひっこして来る人をふやす取り組み ・子どもがいる家庭へのいじゅうしえん…市外から津市(つし)の空き家にひっこしてくる子育てせたいに、家を買うためのお金の一部をほじよする取り組みなどがあります。 一志総合支所(いちしそうごうししよ)では、3か月に一度、広報津(こうほうつ)というしよにくばっている「いちしNEWS」というこうほうしがありますので、ぼんおどりのPRをお手伝いします。 そのほかにも、市内外からお客さんをよべる、みりよくあるかんこうちやイベントについて、PRを行います。 一志総合支所地域振興課(いちしそうごうししよちいきしんこうか・059-293-3000)、観光振興課(かんこうしんこうか・059-229-3170)